学校番号	1101

令和２年度　理科

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「科学と人間生活」（啓林館）						
副教材等	「サンダイヤル　科学と人間生活の学習ノート」（啓林館）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業の中で出す課題に対して自分で答えを導き出す、班で意見を共有するなどの活動を行う。
・実験を行うときは、なぜこのような現象が起きたのかを、学習してきた知識を活用してレポートを作成する。
・教科書、ノートを用意する。
・定期的に課題を提出してもらうが、成績に大きく影響するのできっちりと取り組むこと。

２　学習の到達目標

物理、化学、生物、地学の４分野の学習を通して、日常生活の中に広がっている科学的な事柄について興味を持ち、自らで疑問を解決することができる能力を養うとともに、それらを学習する際に提出してもらう課題を通して、論理的思考力や科学的な表現能力を身につけさせる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	物理、化学、生物、地学の４分野において、日常生活の中に広がっている科学的現象に関心を持ち、その中で生じた疑問を解決しようとする。	物理、化学、生物、地学の４分野において、現象を科学的な視点から論理的に考えたり、文章において科学的な言葉を適切に使用し、考察を書くことができる。	物理、化学、生物、地学の４分野において、図やグラフから正しく数値を読み取ったり、正しく器具を使用して安全に実験を行うことができる。	物理、化学、生物、地学の４分野において、より多くの知識を身に付け、日常生活の中に広がっている現象を理解することができる。
評価方法	ワークシート ノート提出 実験プリント 授業態度（観察等）	ワークシート 実験プリント	ワークシート 実験プリント 実技テスト	小テスト 実験プリント

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	生命の科学（生物と光）	植物の生育や動物の行動及びヒトの視覚と光のかかわりを理解する。 また、顕微鏡の使い方に対して理解を深め、使用できるようになる。	○		○	○	a：植物の生育や動物の行動及びヒトの視覚と光のかかわりについて興味関心を持ち、身近な例を考えようとする。 c:顕微鏡を安全かつ正しく使用することができる。 d:植物や動物の行動と光の関係性を正しく理解している。	定期考査 ワークシート 実技試験 実験プリント 授業態度
	物質の科学（材料とその利用）	日常生活と関係の深い材料の中からプラスチックと金属を取り上げ、どのように精製されているか、どのような性質を持っているのかを理解する。 また、実験室の使い方や危険性について理解を深める。		○		○	b: 身近に使用されている材料にどのような性質があるか、どのように精製されているかを判断し、他にどのような使い方ができるかなどを考えることができる。 d: 身近に使用されている材料について、性質や精製方法、化学的構造を理解することができる。	定期考査 ワークシート 実験プリント 授業態度
	宇宙や地球の科学（身近な天体と太陽系における地球）	太陽や月などの身近に見られる天体と太陽系における地球について考え、太陽が地球に及ぼす影響などについて理解を深める。	○			○	a:身近な天体について興味関心を持ち、その動きなどを深く知ろうとしている。 d: 身近な天体について構造や特徴などを正しく理解することができる。	定期考査 ワークシート 授業態度 小テスト

後期	光や熱の科学（熱の性質とその利用）	日常生活における熱の性質と利用について取り上げ、熱の性質、エネルギーの変換と保存の関係性について理解を深める。 また、実験を通してガスバーナーの正しい使い方、論理的思考力や科学的な表現力を身に付ける。		○	○	○	b:実験を通して、自分の目で見た現象を論理的に考え、科学的な言葉を正しく使用して表現することができる。 c:ガスバーナーを正しく安全に使用することができる。 d:熱の性質を熱運動の観点から正しく理解することができる。	定期考査 ワークシート 実験プリント 実技試験 授業態度
	宇宙や地球の科学（自然景観と自然災害）	身近な自然景観と自然災害を扱い、自然景観の成り立ちとその変化、自然災害について理解を深める。 また、図に示されているデータを正確に読み取る力を身に付ける。	○		○	○	a:身近に起きている自然災害や、広がっている自然景観についてどのような原理で起きているのかを考えようとする。 また、防災について具体的にできることを知ろうとしている。 c:震源や火山の分布図からどのような特徴があるかを正確に読み取ることができる。 d: 身近な自然景観と自然災害について、どのような原理で起こっているのかを理解することができる。	定期考査 ワークシート 授業態度 小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。